

Waffle Cell 取扱説明書

VNC Viewer について

目次

仮想デスクトップを専用ソフト(VNC Viewer)で起動.....	2
○VNC サーバー名.....	2
○Windows、iPad・iPhone をお使いの場合.....	3
○Mac をお使いの場合.....	5
○Android をお使いの場合.....	5

仮想デスクトップを専用ソフト(VNC Viewer)で起動

仮想デスクトップはブラウザで開く事が可能ですが、VNC Viewer(仮想デスクトップを表示する専用ソフト)で仮想デスクトップを起動する事も可能です。日常的に利用する場合などは、VNC Viewerを使うという方法もあります。

○VNC サーバー名

多くのVNC Viewerでは、VNC Server名を入力するように求められます。

サーバー名は

l.<ホスト名>.wafflecell.com (例 l.example.wafflecell.com)

になりますが、**VNC Server名**は、サーバー名とVNC番号を：(コロン)で繋げたものになります。

l.<ホスト名>.wafflecell.com: VNC番号
例 l.example.wafflecell.com:5901

「VNC番号」は、下記手順で確認出来ます。

VNC番号確認手順

1. 同じLAN内にあるPCのブラウザで、
<https://l.<ホスト名>.wafflecell.com/> (例：<https://l.example.wafflecell.com/>)
にアクセスしWaffle Cellのアプリページを開く。
2. アプリ画面が表示されるので、仮想デスクトップをクリック。



※もしもアプリ画面で仮想デスクトップが表示されない場合は同じLAN内にはない(LAN外にある)機器からアクセスしている可能性があります。その点をご確認下さい。

3. 画面で VNC 番号を確認します



※VNC Viewer ソフトによっては「VNC 番号」ではなく、「VNC ポート番号」と呼ぶ場合もありますが、基本的に両者は同じものです。

VNC Viewer から接続した方がブラウザよりも処理速度が速くなります。日常的に仮想デスクトップを使うのであれば、ブラウザより VNC Viewer を使う方がいいでしょう。

○Windows、iPad・iPhone をお使いの場合

お薦めできる Viewer ソフトは下記の 2 つです。

(1) Tiger VNC (Windows のみ対応)

Tiger VNC の良い点、悪い点は以下の通りです。

良い点 → 速い。画面が自動でリサイズされる。

悪い点 → 一部日本語キー(変換・無変換)が使えない。(Ctrl+Space キーで代用可)

入手方法と使い方

下記サイトからダウンロードし起動してください。

<https://bintray.com/tigervnc/stable/tigervnc/>

Windows であれば「vncviewer-x.x.x.exe」をダウンロードします。x にはバージョンを表す任意の数字が入ります (例 vncviewer-1.9.0.exe)。

このファイル自体が実行ファイルですので、例えばデスクトップ等、好きな場所にファイルを置いて実行して下さい。

Viewer ソフトを起動したら、次のような画面になります。

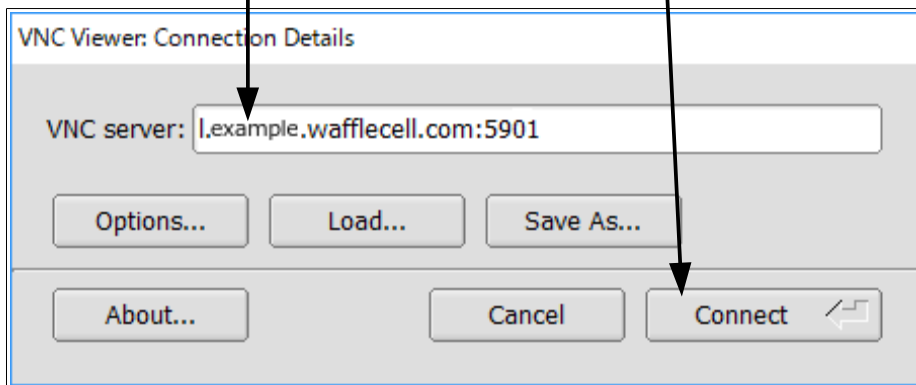
ここで VNC Server 欄に下記のように入力します。

l.<ホスト名>.wafflecell.com: VNC 番号

例 l.example.wafflecell.com:5901

入力したら、Connect をクリックします。

ここに「サーバー名とVNC 番号」を入れ、「Connect」をクリック



(2)REAL VNC Viewer

REAL VNC Viewer の良い点、悪い点は以下の通りです。

良い点 → 日本語キー(変換・無変換)が使える。

悪い点 → Tiger VNC 程速くない。画面のリサイズは手動で。

入手方法と使い方

下記サイトからダウンロード可能です。

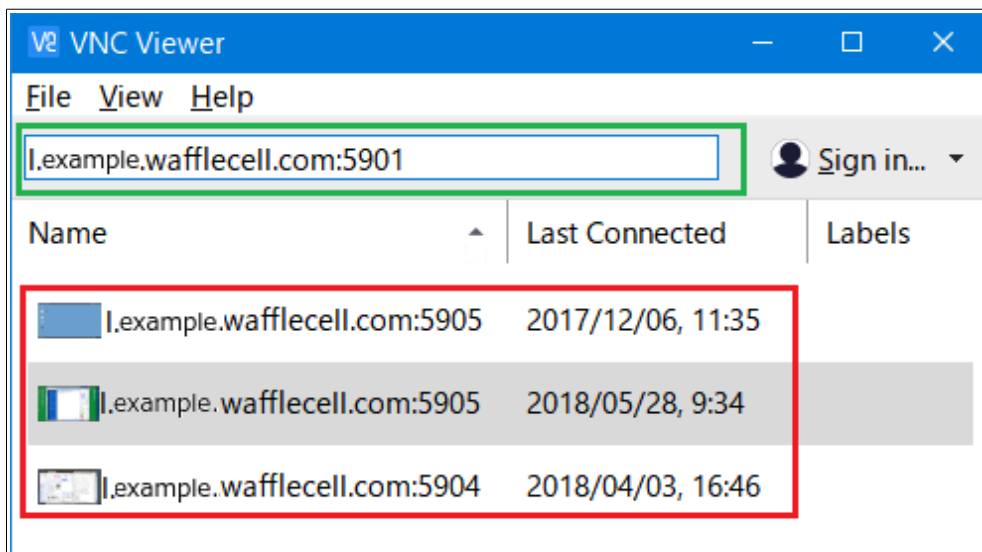
<https://www.realvnc.com/en/connect/download/viewer/>

Viewer ソフトを起動したら、VNC Server には下記を入力します。

l.<ホスト名>.wafflecell.com: VNC 番号

例 l.example.wafflecell.com:5901

入力したら、OK をクリックします。



○Mac をお使いの場合

Mac は標準で VNC Viewer 相当の機能がありますので、それを利用します。

Finder のメニュー「移動」から、「サーバーへ接続」をクリックして以下 URL を入力します。(ショートカット:[コマンド]+k)

vnc://l.<ホスト名>.wafflecell.com:VNC 番号

例 vnc://l.example.wafflecell.com:5901



上記で接続が成功しますと次のようにパスワードを入力する画面になりますので、Waffle Cell ユーザー名に対応したパスワードを入力して下さい。



※パスワードを入れ、「接続」をクリックした後に、もしも「コンピューター「l.XXXXXX.wafflecell.com」が実行している VNC サーバは、画面共有のキーストローク暗号化に対応していません。このまま接続を続けますか？」(XXXXXX にはホスト名が入る)とメッセージが出た場合は、そのまま接続ボタンをクリックして下さい。

○Android をお使いの場合

アプリに RealVNC もありますが、それよりも bVNC の方がお勧めです。bVNC を Google Play からインストールしてください。

bVNC を使う場合のポイントとしては接続後に、右下のメニューボタンを押し、 Input Mode で Simulated Touchpad(これは画面全体がタッチパッドの様に働くオプションです)を、Scaling で Zoomable を、それぞれ選択してください。基本的にこの設定を行わないと非常に使いにくいと思います。